



新聞圖會

第七

堺の町小鬼面山の栄吉

として伯父鬼面山の跡を

つぎ素人角力をもつて願ふ

義氣あふる者なりしが同所の者

口論を仕出し既小又傷みもな

べきと紀及の熊五郎と云者

仲人へ入りて事なき始り

居一

七月三日

午後十時

栄吉新地

の茶屋

居

外へ

○ 異名の

付

○ 荒武者共
十四五人
得物を



新刊

八段

あり